

歯科診療補助法

講 師	星 野 菜 緒 堀 花 菜 子	実施時期 単 位 数	第 1 学年前・後期 4 単位 （160 時間）	実務経験	○
一般目標 (GIO)	専門的な歯科診療の補助に対応するため、必要な知識、技術を身につける。				
授 業 概 要	歯科衛生士の三大業務のひとつである歯科診療補助についてその内容を理解し、患者への配慮をしながら、診療の流れに沿ってスムーズに補助できる手技を身につける。				
学 習 方 法	講義・実習				
成績評価の方法	前期は定期試験をおおよそ80%、10%は実技試験、10%は課題、授業態度、出席状況等を総合し評価する。 後期は定期試験をおおよそ70%、25%は実技試験、5%は課題、授業態度、出席状況等を総合し評価する。				
教 科 書	全国歯科衛生士教育協議会(監) 歯科衛生学シリーズ「歯科診療補助論 第2版」 医歯薬出版 全国歯科衛生士教育協議会(監) 歯科衛生学シリーズ「歯科材料」 医歯薬出版 全国歯科衛生士教育協議会(監) 歯科衛生学シリーズ「歯科機器」 医歯薬出版				
履修上の注意	他教科との関連も含め、幅広い知識が必要となる科目であり、使用する器具や材料も数多いものである。それらを理解・習熟する為に積極的に取り組む姿勢が必要である。				
参 考 書	全国歯科衛生士教育協議会(監) 「歯科診療補助論第2版」 医歯薬出版 他 臨床系教本 竹澤保政(監)、渡辺美里(編) イラストと写真でわかる歯科材料の基礎知識 永末書店				
教員の職務経験 (科目との関連性)	歯科医院で勤務していた経験を元に、診療補助の基礎について講義・実習を行う。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SBOs)
1	【講義】 歯科診療補助の概念	歯科診療補助の定義を列記できる。 歯科診療補助の法的な位置付けを列記できる。
2	【講義】 共同動作の方法	共同動作の概念を述べることができる。 バキュームテクニックの基本を述べることができる。
3	【講義・実習】	歯科診療室の環境、設備を説明できる。 歯科用ユニットの操作ができる。
4	歯科診療室の基礎知識	器具・器材の洗浄、管理を説明できる。 基本的手指消毒が実施できる。
5	【実習】 バキュームテクニック (口腔内洗浄・切削時バキュームテクニック)	共同動作の概念を列記できる。 3wayシリンジでスプレー操作が実施できる。 バキューム操作が実施できる。
6		
10		
13		
7	【講義】 医療安全と感染予防	医療安全の概念を列記できる。 医療廃棄物の分類・分別を説明できる。 感染予防対策について列記できる。
8	【実習】	基本的な消毒、滅菌の流れを列記できる。
9	医療安全と感染予防	各種消毒、滅菌器具について説明できる。
14	【実技試験】	制限時間内に指定した位置で口腔内洗浄が実施できる。
15	口腔内洗浄	3wayシリンジの基本操作が実施できる。
16	【講義】 歯科材料の基礎知識Ⅰ (アルジネート印象材・歯科用石膏・ 寒天印象材・ゴム質印象材・ワックス)	各種歯科材料(印象材・模型材・ワックス)の基本的性質を列記できる。 印象採得の目的を説明できる。 各種歯科材料用を用途に応じて分類できる。
17	【相互実習】	口腔内洗浄が実施できる。
18	口腔内洗浄 バキュームテクニック	3wayシリンジの基本操作が実施できる。 切削時のバキュームテクニックが実施できる。
19	【実習】 歯科材料の取り扱い (アルジネート印象材) (ユーティリティワックス) (パラフィンワックス)	アルジネート印象材(ペースト・粉末)の練和ができる。 アルジネート印象材で全顎印象採得ができる。 ユーティリティワックスでトレー辺縁の修正ができる。 パラフィンワックスを用いた咬合印象採得ができる。
21	【講義・実習】	歯科用石膏の所要性質を列記できる。 普通石膏の練和操作が実施できる。
22	模型材の取り扱い	歯科用石膏の混水比を説明できる。 4倍大歯冠の作製ができる。
23	【実習】	歯科用石膏の所要性質を列記できる。
24	歯科材料の取り扱い (アルジネート印象採得～石膏模型作製)	アルジネート印象材を用いた全顎印象採得が実施できる。 歯列模型を作製できる。
25	【実習】	スタディモデルの目的を列記できる。 ゴム枠を用いたスタディモデルの作製ができる。
26	スタディモデル作製①(ゴム枠)	普通石膏の練和ができる。
27	【相互実習】	口腔内でアルジネート印象採得が実施できる。
28	アルジネート印象採得	制限時間内に全顎印象採得ができる。 パラフィンワックスを用いた咬合印象採得ができる。

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
29 30	【講義・実習】 寒天アルジネート連合印象採得	寒天印象材の特徴を列記できる。 向きを考えた器具・器材の受け渡しができる。 マネキンで精密印象採得が実施できる。
31 32	【講義・実習】 歯科材料の基礎知識Ⅱ (ゴム質印象材・酸化亜鉛ユージオール 印象材・モデリングコンパウンド)	各種印象材(シリコンゴム・酸化亜鉛ユージオール・モデリングコンパウンド)の性質を列記できる。 マネキンを用いてシリコンゴム質印象材で精密印象採得が実施できる。 向きを考えた器具・器材の受け渡しができる。 スパチュラの練和操作が実施できる。
33 34	【講義・実習】 個人トレー作製	個人トレーの目的を理解できる。 片顎の個人トレーを作製できる。
35 36	【実習】 アルジネート印象採得(水平位)	アルジネート印象材の所要性質を述べることができる。 水平位で概形印象採得が実施できる。 歯列模型を作製できる。
37 (42	【相互実習】 総合実習 (切削時バキューム～石膏模型作製) ※寒天アルジネート連合印象採得	共同動作の概念を述べるができる。 歯科治療の手順を理解できる。
43 44	【実習】 アルジネート印象採得(座位)	座位でのアルジネート印象採得が実施できる。 制限時間内に全顎印象採得ができる。
45 46	【相互実習】 アルジネート印象採得(座位) 歯列模型作製	座位でのアルジネート印象採得ができる。 硬質石膏を用いた歯列模型を作製できる。 制限時間内に全顎印象採得ができる。
47	【講義】 歯科材料の基礎知識Ⅲ (仮封材の取り扱い)	仮封材の所要性質、種類、目的を列記できる。 患者説明ができる。
48 49	【実習】 仮封材の取り扱い	単一仮封の操作ができる。
50 51	【実習】 仮封材の取り扱い(復習)	単一仮封および二重仮封の操作が円滑にできる。
52 53	【実習】 スタディモデル作製②(台削成)	スタディモデルの作製手順を説明できる。 スタディモデルの台付けができる。 普通石膏の練和ができる。 安全に配慮できる。
54	【講義・実習】 保存治療時の診療補助② (歯内療法:綿栓作製)	綿栓の使用目的を列記できる。 指定した大きさの綿栓を作製できる。
55 56	【実技試験(相互実習)】 アルジネート印象採得	制限時間内に口腔内でアルジネート印象採得が実施できる。 基本的な練和・反転操作が実施できる。
57 58	【実技試験】 仮封材の取り扱い	指示した窩洞に応じた仮封操作ができる。 単一仮封・二重仮封が実施できる。 指示した仮封材を選択できる。
59 60	【実習】 TeC用模型作製	歯科用石膏(普通・超硬質)の取り扱いができる。 TeC用模型を時間内に作製できる。
61 (64	【講義・実習】 保存治療時の診療補助① (ラバーダム防湿:一歯露出)	ラバーダム防湿の目的、有翼・無翼型クランプの術式を説明できる。 使用器材の名称、用途を述べるができる。 目標時間内にラバーダム防湿が実施できる。
65 66	【講義・実習】 保存治療時の診療補助③ (歯間分離・歯肉圧排・隔壁法)	器材の種類と用途、操作法を説明できる。 各処置に応じた器具の選択、取り扱いができる。
67 68	【実習】 総合実習 (歯肉包帯) (歯肉圧排～精密印象採得)	歯肉圧排後の精密印象採得が実施できる。 精密印象体を評価し、歯肉圧排の目的について再度理解できる。 歯肉包帯材の練和操作が実施できる。
69 70	【相互実習】 ラバーダム防湿	ラバーダム防湿の目的を述べることができる。 安全に配慮したラバーダム防湿が実施できる。
71 (74 77 78	【講義・実習】 補綴治療時の診療補助① (TeC作製実習)	暫間修復材の目的を述べることができる。 歯牙形態の特徴を述べることができる。 暫間修復材の取り扱いが実施できる。 暫間被覆冠の作製方法を説明できる。
75 76	【相互実習】 各種印象材の印象採得復習	各種印象材の印象採得手順を踏まえて、口腔内で適切な印象採得ができる。 向きを考えた器具・機材の受け渡しが実施できる。
79 80	【講義・実習】 補綴治療時の診療補助② (合着・仮着材)	合着・接着・仮着の目的、所要性質について説明できる。 暫間被覆冠の仮着・撤去が実施できる。 各種セメントの練和ができる。